



夏休み病院体験!

キッズ・メディカルチャレンジ開校

8月3日の土曜日の午後、今回で7回目となる、夏休み病院体験「キッズ・メディカルチャレンジ2019」を開校いたしました。小松市教育委員会、近隣小学校のご協力をいただき、対象校から5・6年生19人が参加しました。体験では、ストレッチャーや車椅子を使った患者搬送方法、お薬に見たてたお菓子を機械で1回分ずつに包装するお薬づくり、電気メスを使って物を切る体験のほか、普段は入室できない手術室の中も見学し、手術器具にもふれました。



CONTENTS

- キッズ・メディカルチャレンジ開校
- 骨粗鬆症のお話／各種勉強会・セミナー開催／出前講座
- はつらつ健診・長寿健診実施中／資格取得／世代間交流／他

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs (持続可能な開発目標) とは…

2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、全世界で取り組まれています。

あなたの骨、健康ですか？

～骨粗鬆症のお話～

骨粗鬆症とは、

骨の量が減って、骨が弱くなる病気です。骨は日々、新たに作られること(骨形成)と、壊されること(骨吸収)を繰り返しています。骨粗鬆症はこのバランスが崩れ、骨がスカスカになった状態をいいます。特に閉経後の女性に多く見られ、女性ホルモンの減少や老化とのかわりが深いといわれています。

骨粗鬆症の診断には、

超音波や放射線などを用いて検査をします。当院では骨の量や成分を測定するため、DEXA法といわれる放射線を用いた手法で精密検査を行っています。

治療には、

骨形成を促進させたり、骨吸収を抑えるお薬を使用します。近年では骨形成を促進させつつ、骨吸収を抑える新薬もあり、その方の病態にあった内服薬や注射薬を使用して治療します。

骨粗鬆症になると、

転倒などのちょっとしたはずみで骨折しやすくなります。特に骨折しやすい部分は、背骨(脊椎圧迫骨折)、手首(橈骨遠位端骨折)、太ももの付け根(大腿骨頸部骨折)などです。

脊椎圧迫骨折の新しい治療法

骨粗鬆症で背骨が骨折すると、骨がつぶれて背中や腰が痛くなるだけでなく、丸くなった身長が縮んだりします。治療法は、基本的には、コルセットを用いた保存的療法ですが、痛みが続く場合や神経の症状が出現した場合に



は手術が必要となることもあります。

当院で取り入れている新しい外科的治療法は、背中から針を挿入し、骨折してつぶれた背骨を風船状の器具でふくらまし、骨セメントを注入して固定する手法です。この治療は1時間ほどの手術で、早期に痛みの軽減が行え、生活の質の向上が期待できます。なお、この手術法は現在のところ南加賀では当院でのみ実施しています。その方に合った治療法を選択しますので、詳しくは整形外科までご相談ください。

骨粗鬆症は予防が大切です！転倒に注意し、カルシウムやビタミン等の栄養をきちんと摂り、適度な運動をおススメします。

整形外科 科長 岡本 義之



電波の安全性について勉強しました！

通信技術が発達し、さまざまなところで無線による通信が行われています。医療現場でもこの技術が取り入れられていますが、正しく記録されなかったり、近接する医療機関同士で混信が起ってしまう事例も発生しています。



当院でもモニター等の機器を使用することから、6月25日(火)、総務省北陸通信局より無線通信部部長の大道道明氏をお招きし、電波の安全性について勉強会を行いました。

同局によると、今回のように一つの事業所に出向いて講演を行うことは**全国で初**の試みとのことでした。



病院にお越しの皆様へ

携帯電話等の通信機器や医療機器自体の機能の向上により、電波の影響は少なくなったと言われておりますが、病院には人命にかかわる医療機器が多数配置されております。万が一の誤作動を避けるため、携帯電話等のご使用に関して、ご配慮をお願いします。

各種セミナーを実施！

当院では、地域の医療機関の先生方と症例検討やセミナーを通じて、情報交換を行い、地域の皆さまが安心して住みつけられるまちづくりを目指し、互いに連携強化を行っています。

- ▶南加賀心臓リハビリテーションセミナー(5月14日)
- ▶こまつ糖尿病症例検討会(5月17日)
- ▶CPAP勉強会(6月13日)
- ▶南加賀生活習慣病セミナー(7月10日)
- ▶地域連携のためのWebシンポジウム(8月6日)
- ▶抗菌薬適正使用に関するミニカンファレンス(9月4日)



出前講座【沖町】

8月2日(金)、沖町公民館において、なるほど・ナットク健康講座を開催いたしました。循環器内科の琴野医長が「動脈硬化を抑えて、健康寿命UPを目指そう」と題し、講演しました。会場には、明祥株式会社の協力で血管年齢測定コーナーも設けられ、楽しんで健康について考える機会になりました。



当院では、地域貢献の一貫として、地域に出向いて、健康講座を開催しております。出前講座についてのお問い合わせは、地域連携部まで(電話47-1212)

小松市 はつらつ健診、長寿健診 実施中!

健診センターで受け付けています。普段の外来受診時には検査していない項目も含まれていますので、この機会にご自身の健康チェックをしましょう。

期 間●6月20日～10月15日
 実施日●月、水、金曜日、10月5日の土曜日
 時 間●午前8:30～10:30

はつらつ健診でご希望の方には下記のオプション検査もあります。

前立腺がん検診
200円 50～69歳の方
肝炎ウイルス検査
1,400円 40歳の方 (治療中は除く)

資格取得

やわたメディカルセンター検査課の上村真由美さんが、糖尿病療養指導士の認定を取得されました。また、やわたメディカルセンターリハ技師部の東利紀さん、芦城クリニックの石川雄一さんが認定理学療法士の認定を取得されました。

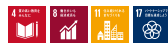


上村真由美

東 利紀

石川 雄一

中高生インターンシップ



当院では、将来、医療職になりたいと考えている中高生の職場体験を受け入れています。今年は、御幸中学、芦城中学、小松高校、小松商業高校、小松明峰高校、大聖寺高校の生徒が参加し、各種体験を通して医療の仕事について学びました。



世代間交流



6月11日(火)、デイサービスみのり倶楽部みつやに、辰口保育園の年長さんが来て、歌や踊りを披露してくれました。歌に合わせた肩たたきのサプライズにご利用者も笑顔になりました。



ふれあい看護体験



5月24日(金)、県看護協会が主催するふれあい看護体験を当院でも実施しました。小松市立高校、大聖寺高校より6名の生徒が参加し、看護の仕事について学びました。



基本理念

あなたの健康が私たちの願いです。

～ Your Wellness is our dearest wish ～

※Wellness: ウェルネスとは身も心も、家庭や地域、環境もイキイキ、はつらつとしていること。また、そうあるよう日々こころがけ、行動すること。意気軒昂、前向きに、主体的に生きる、がキーワード。

基本姿勢

人を信じ、人を大切にします。



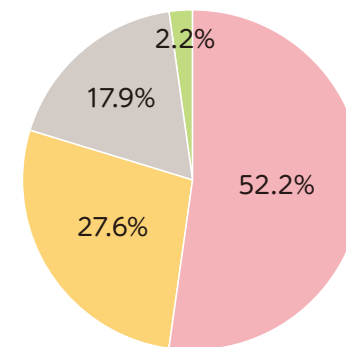
円グラフで見る! 患者様アンケート結果

【入院編】

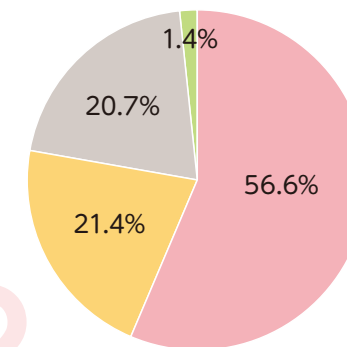
実施日=2019年7月16日-8月31日
対象者=実施期間中に入院された患者様
回答率=335名中153名から回答(回答率45.6%)

- とても満足
- やや満足
- ふつう
- やや不満
- とても不満

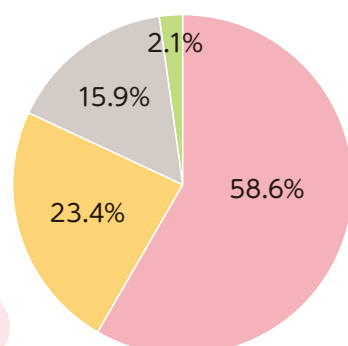
質の高い医療を受けたか



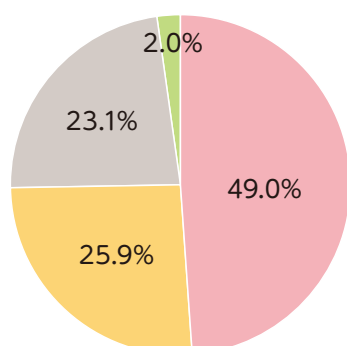
医師との対話



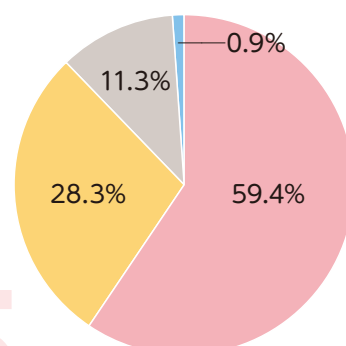
看護師の対応



事務職員の対応

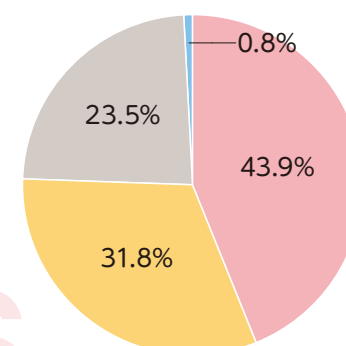


リハビリ時の対応

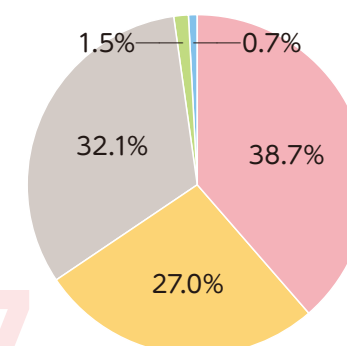


スタッフの対応については、どの職種においても満足と回答した割合が高い結果でした。職員の対応にお褒めの言葉をいただける一方で、厳しいご意見もいただきましたので、真摯に受けとめ対応いたします。

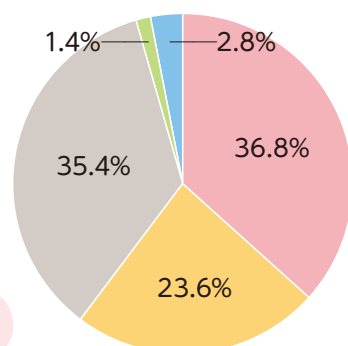
痛みや症状を和らげる対応



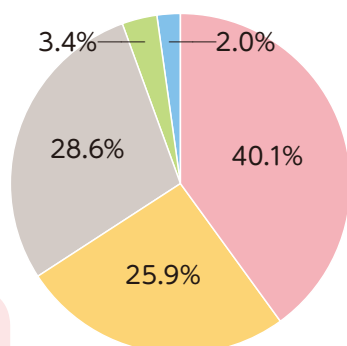
精神的なケア



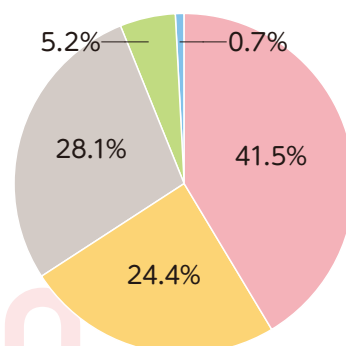
プライバシー保護の対応



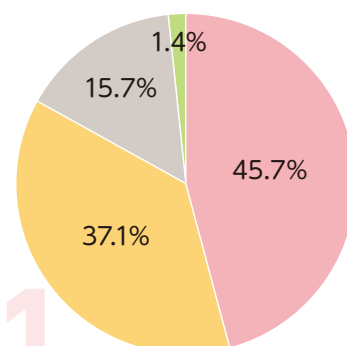
清掃状態



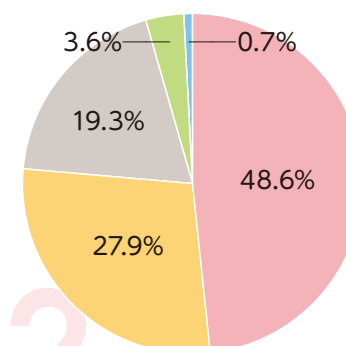
食事の内容



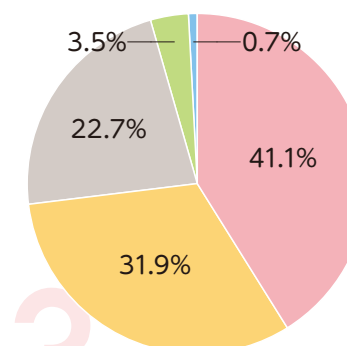
安全面への配慮



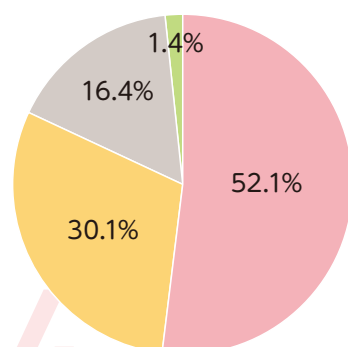
人格や尊厳への配慮



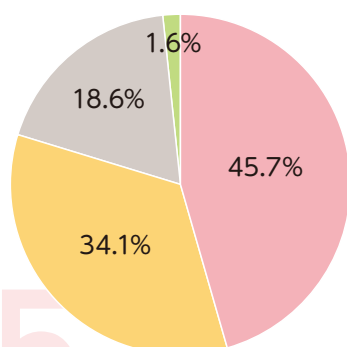
要望や苦情への対応



入院時の説明・手続き

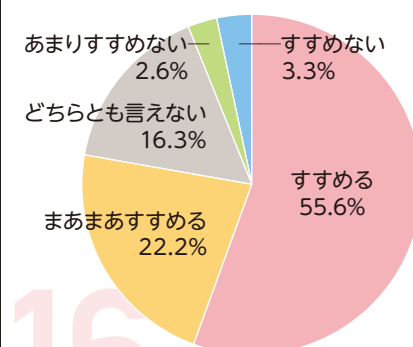


家族への情報提供



全ての項目で、概ね良い評価をいただきました。人格や尊厳への配慮、その他入院生活において、お困りのことがございましたら、お気軽にスタッフまでお尋ねください。病院1階には、各種相談に対して専門スタッフが対応させていただき、患者サポート相談窓口もございますので、ご利用ください。

総合評価



当院を親しい方にすすめるかとの評価では、77.8%の方がすすめると回答いただきました。一方、5.9%の方はすすめないと回答されております。いただいたご意見も参考に、患者様が安心して入院生活を送れるように、スタッフ一同、さらなる努力をしてまいります。

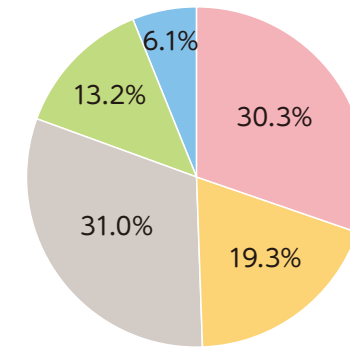
円グラフで見る! 患者様アンケート結果

【外来編】

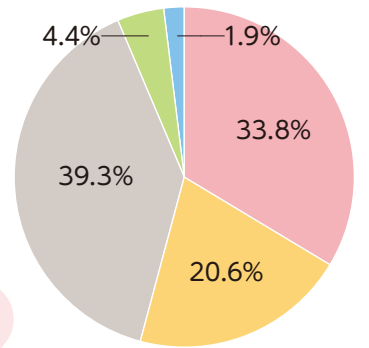
実施日=2019年7月16日-7月22日
対象者=実施期間中に外来受診された患者様
回収率=1311名に配布、606名の回答(46.3%)

- とても満足
- やや満足
- ふつう
- やや不満
- とても不満

診察までの待ち時間

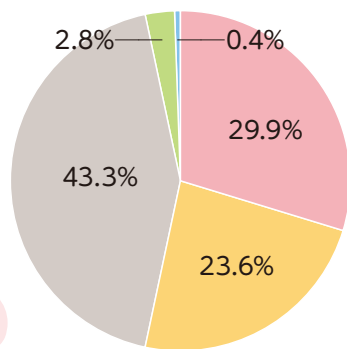


診察時間

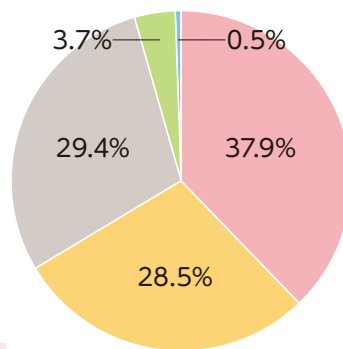


待ち時間については、約2割の方が不満と回答しています。再診予約制を導入しておりますが、思いがけず重篤な症状であったり、救急搬送など緊急の対応もごございます。待ち時間の短縮については、引き続き努力をいたします。

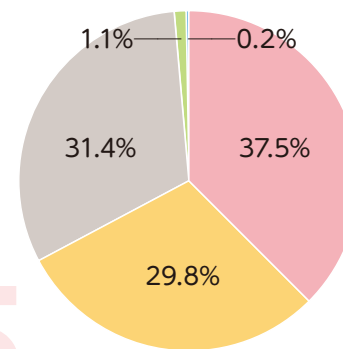
質の高い医療を受けたか



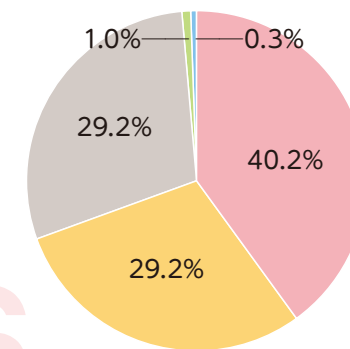
医師との対話



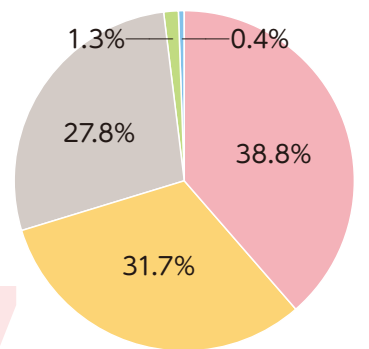
看護師の対応



事務職員の対応

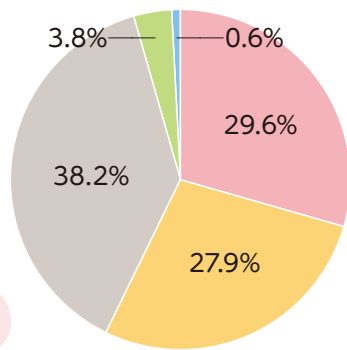


検査時の対応

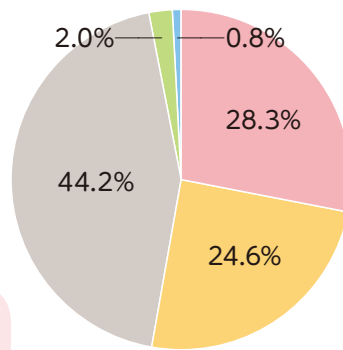


スタッフの対応については、6割以上の方が満足と回答しました。当院の良かった点として、親切な対応との記載も多数いただいています。一方で、医師に遠慮せず聞くことができないと回答された方が4.2%おられます。忙しい状況をご配慮いただいたのかもしれませんが、医師は、患者様の訴えなどを元に状態を判断していますので、遠慮せずご自身の状態をお伝えください。

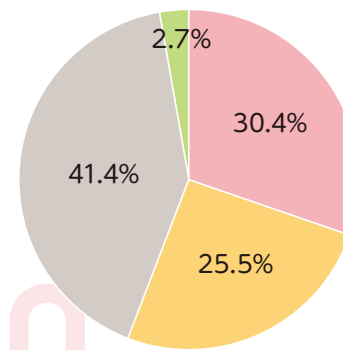
痛みや症状を和らげる対応



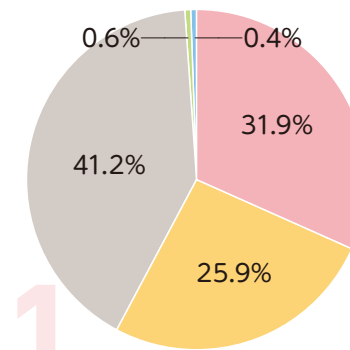
精神的なケア



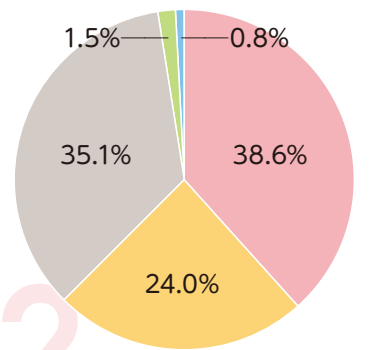
プライバシー保護の対応



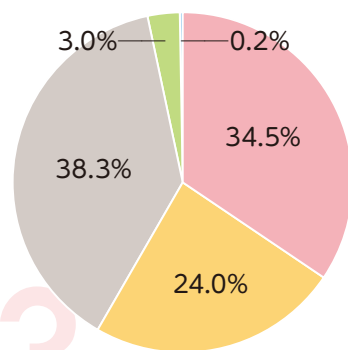
安全面への配慮



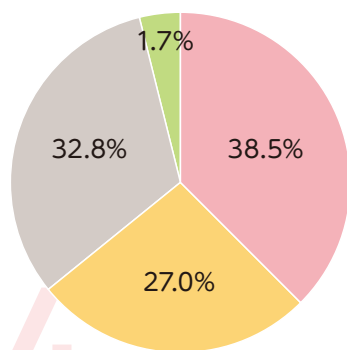
人格や尊厳への配慮



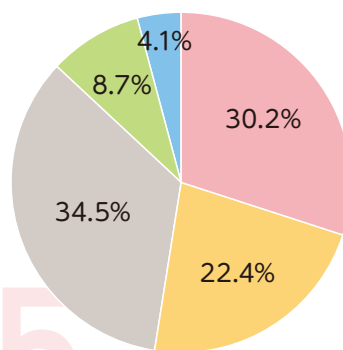
要望や苦情への対応



会計手続き

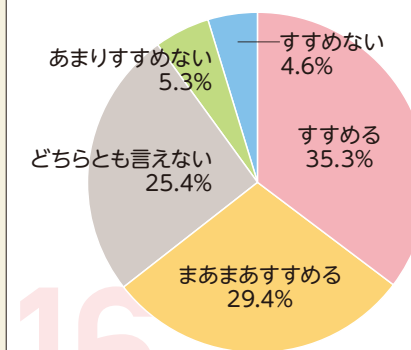


駐車場



ケアや配慮についての項目は、概ね満足いただけている評価でした。各種相談事については、総合受付横に患者サポート相談窓口を設置しており、内容に応じて、専門スタッフが対応いたしますので、ご利用ください。駐車場の利用について、不満の回答が12.8%ございます。特に午前中の駐車、駐車場への出入りについてのご意見がありました。駐車場については引き続き、対策を検討いたします。

総合評価



総合評価では、約65%の方が当院をすすめようと思うと回答いただいた一方、約10%の方にはおすすできないと回答いただいています。スタッフの対応、待ち時間に関する点でご満足いただけていないようです。職員教育には特に力を入れておりますので、引き続き努力してまいります。